

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>熊本市家庭教育支援チーム</u> (呼称: 特定非営利活動法人教育支援プロジェクト・マスターズ熊本 ) URL: <u>http://mastarskuma.html.xdomain.jp/</u>
②活動拠点	熊本市(市民活動支援センター・あいぽーと)
③活動範囲	熊本市内
④組織体制	<u>28</u> 人 元校長 5 元教員 3 元公立幼稚園長 3 税理士 1 保育士 2 防災士 1 建築業 1 学童保育経営者 2 ピアノ教師 1 主婦 2 会社員 2 スイミング指導者 1 キャリアカウンセラー1 スクールカウンセラー1 ( 現役職等:自治会長 3 民生委員 2 人権擁護委員 2 保護司 1 文化財保護委員 1 私立中学講師 1 PTA 役員 3 )
⑤活動開始年度	平成 <u>19</u> 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 理事長 石 井 憲 子 (TEL) 096-366-1628 (E-mail) <a href="mailto:ste00563@hotmail.com">ste00563@hotmail.com</a>

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L { <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) } <input checked="" type="checkbox"/> その他( 県や市が行う講座への講師派遣 )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

### ③活動内容

#### 【具体的な活動内容】

##### ○ 親子関係の改善に関する事業

(令和2年度の事業はコロナ対策のため、縮小したり形を変えて実施している)

##### (1) 「子育てトークの会」の実施

平成20年10月から現在まで、子育てに関する悩みや課題について、助言者の進行のもと、参加者自らが体験を語り、聴き、気づき、考える「子育てトークの会」を開催し、家庭教育支援活動の柱としている。



幼稚園児を招いてパネルシアター



オカリナ教室



多肉植物寄せ植え教室

##### (2) 地域リーダー養成を目的とした公民館講座の実施

平成25年度から4年間熊本市家庭教育協働事業「家庭教育地域リーダー養成講座」を受託(講座の企画・広報・運営等)し、地域で家庭教育を支援する家庭教育地域リーダーの輩出に寄与してきた。この講座で力をつけた受講生が中心になって、各公民館から依頼された講座を主催するようになった。毎年、4~5公民館で講座を行っている。今年度はzoomによるオンライン講座を実施している。



ワークショップの様子



オンライン講座を行っているスタッフ

##### (3) 「ペアレントラーニング」講座 (子どもの未来応援基金助成事業)

熊本市から助成を受けて、経験の乏しい保護者の子育て力を向上させることを目的として講座を実施している。今年度は計画より回数を減らしてオンライン講座を実施している。



講師



参加者

<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある 場合)</p>	<p>コロナ禍の状況で活動が大きく制限されているが、徹底して感染防止に努め、活動の内容や方法を工夫して成果が得られるよう精いっぱい努力している。スタッフの努力もあり、zoom を使いこなし講座等を中止することなく実施することができている。</p> <p>ペアレントラーニングの受講者からは、質問、相談事項が活発に出された。それに対して、講師から専門的な内容や情報の提供があり、子育ての悩みを打ち明け、共有することで保護者の見方の転換、リフレッシュの場とすることができた。</p> <p>公民館講座も、オンラインの使用にも慣れてきたので、一層の充実を図っていきたい。</p> <p>子育てトークの会は、直接対話を基本に、継続して活動を行っている。 孫育てが中心の参加者であるが、少数ゆえに一人一人の発言時間が十分に取れ、いろんな意見を聞くことができ、参加者には毎回満足感を持って帰ってもらうことができている。</p>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )</p>